



氏名	MN
所属	文学部 言語文化学科
学年	2 年
留学先	イギリス・シェフィールド大学
留学期間	2025/02/22~2025/03/16

留学レポート Study Abroad Report

★ シェフィールド大学 UEP に参加しようと思ったきっかけ

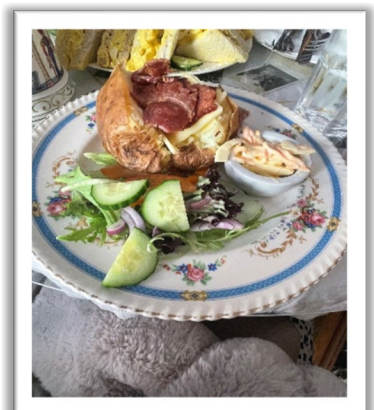
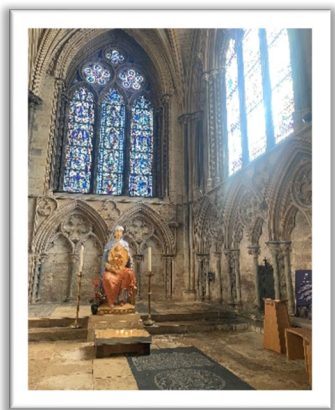
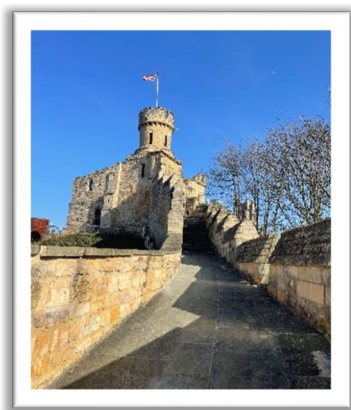
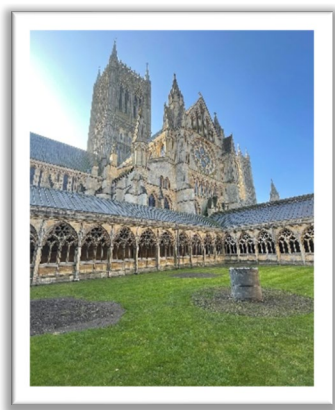
小学生の頃からディズニーチャンネルのコメディドラマを見ることが好きで、英語圏の生活や文化にぼんやりと憧れを持っていました。中学生になり、英語の授業が楽しく留学をしたいという気持ちをずっと持っていたのですが、コロナの影響やこれまでに一度も海外に行ったことがないことへの不安でなかなか決断出来ずにいました。大学 2 回生になり、20 歳になる節目に人生で経験したことのないものに挑戦しようと考え、このプログラムの参加を決断しました。また、国際教育担当の方にご相談させていただいた際に、とても親身になって心配事を聞いてくださったことも決断することが出来た大きな要因でした。

★ 学校生活について

授業は Language Development と Optional Class と Online Lecture の 3 種類がありました。まず 1 つめの Language Development は 1 コマ 90 分の授業で、月～金曜の 9:30~11:00, 11:30~13:00 に 2 コマ連続してあります。オリエンテーションの日にオンラインテストを受け、その成績に合わせてクラスが決まります。私のクラスでは、日本人が大半を占めていましたが、中国、韓国、タイ、フランスからの留学生さんもいました。この授業では配布される教科書を用いて問題を解いたり、語彙を学んだり、イギリスの文化や実情を学びます。全て英語で授業が行われるので質問の意味が理解出来ない時や、自分の意見を何と表現していいのかわからない時もありますが、グループワークやペアワークが中心に行われ、周りの生徒と協力することが出来るので、楽しく学ぶことが出来ます。また、先生がとてもフレンドリーな方なので、困ったことがあればすぐに助けを求めることができ、和気あいあいとした雰囲気でした。2 つめの Optional Class は、1 コマ 90 分の授業で、月・火・木曜の 14:00~15:30 にあります。オリエンテーションの際に第 1 希望と第 2 希望を選択します。私は、Social English という授業を受講し、ボードゲームやディスカッションを通じてイギリスの文化について学びました。主な話題は、イギリスの食文化、スポーツについてでした。3 つめの Online Lecture は 1 コマ 60 分で、水曜の 14:00~15:00 にあります。オンライン授業（同期型）で寮や学校で受講することが出来ます。内容は、イギリスのペット事情、シェイクスピアについて、イギリスの経済と幅広いものでした。

このプログラム期間中に週末アクティビティは無かったのですが、平日にリンカン観光に行きました。先生方も同行しますが、ほとんどの時間が自由行動で大聖堂やお城を見学したり、カフェに入ってイギリス名物のジャケットポテトを食べたり、街を散策しながらお土産を探したりして、とても充実した 1 日となりました！

↓リンカン観光

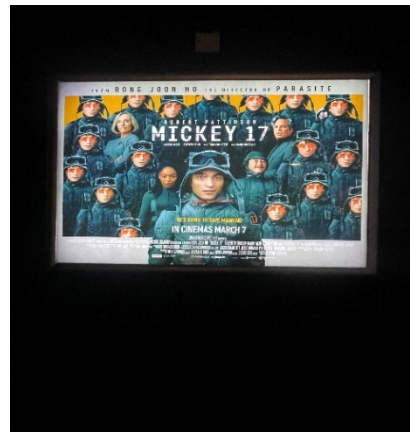
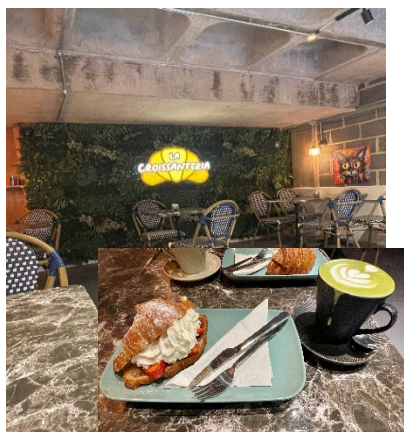


★ 寮生活について

寮は大学から徒歩約 10 分のところに位置しており、綺麗な建物でした。基本的には寮のスタッフさんが駐在しており、エントランスには勉強する学生さんやビリヤードや卓球を楽しむ学生さんがいて明るいため、安全面に関して不安に思ったことはありませんでした。部屋もシンプルな造りで、1 人で生活するには十分な広さでした。また、同じフロアに公立大生の方々がまとまって生活するため、共同キッチンでは他の公立大生とコミュニケーションをとり、仲を深めることができます。基本的に夕食は自炊をしていました。食材を買う際には、寮や大学の近くにある TESCO や Lidl といったスーパーマーケットがおすすめです。個人的な話にはなりますが、約 15 時間の長時間フライトからの約 1 時間半のバス移動により心身ともに疲弊してしまい、人前では気丈に振舞おうと努めていましたが、部屋に入って静かな環境で 1 人になると、急に寂しくなり涙が出そうになりました。(なんで泣くねん！と笑ってください！) しかし、共用キッチンに行けば誰かに会うことができ、話しながら料理を作って食べたり、おすすめのカフェ情報、週末の予定を教え合ったりなどをする中で、元気が出て、2 日目から寂しさを感じなくなり毎日楽しく過ごすことが出来ました。そしてコインランドリーもありますが、少し高いと感じたため基本的に手洗いできるものは手洗いするのが良いと思います！

★ 放課後の過ごし方について

月・火・木曜は 15 時 30 分、水曜は 15 時、金曜は 13 時で授業が終わるため、午後の時間を有効的に使うことがおすすめです。私はカフェ巡りをしたり、トラムに乗って近くのショッピングモールに行ったり、映画館で映画を見ました。シェフィールド大学近くにあるカフェでは、どれも美味しいスイーツやティーを楽しむことができます。シェフィールド駅近くにある映画館はとても心地よい雰囲気映画やポップコーンを楽しめます。字幕なしの映画を見たので、内容を 100%理解することは出来ませんでした。外国で映画を見るという貴重な体験が出来てとても嬉しかったです。また学校が提供する放課後アクティビティでは、スカッシュやフットボール、卓球、言語交換などに参加する事が出来ます！



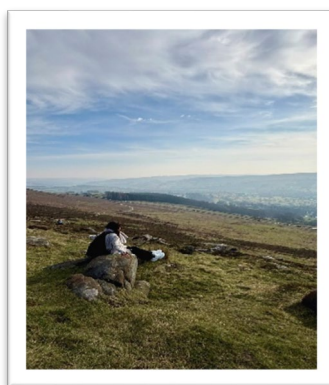
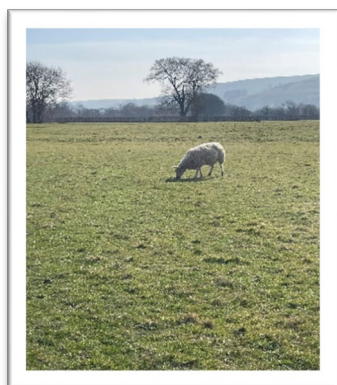
★ 週末の過ごし方について

週末はロンドンやヨーク、ピークディストリクト国立公園を訪れました。ロンドンではビッグベンやタワーブリッジ、ウェストミンスター寺院、バッキンガム宮殿など様々な観光地を訪れました。また、本場のアフタヌーンティーを楽しみました。夜のロンドンは少し怖かったですが、街並みがとても美しく、あっという間に楽しい時間が過ぎていきました。ロンドンの地下鉄や2階建てバスにも乗るなど、行きたいところ・やりたいことを盛りだくさん詰め込んだ旅行で、最高の思い出となりました！ヨークでは、シャンプルズ通りやヨークミンスターを訪れました。ヨークの街並みは何枚も写真に収めたくなる美しさとかわいらしさを持っていました！ヨークでもアフタヌーンティーを楽しみ、とても充実した1日となりました。ピークディストリクト国立公園は大自然が広がっていて、ハイキング途中に羊や馬に遭遇しました。途中疲れて気力を振り絞って歩く場面や翌日筋肉痛に苦しむこともありましたが、心地よい天気、澄んだ空気、美しい景色全てが魅力的でした！

↓ ロンドン 旅行



ヨーク日帰り旅行↓



←ピークディストリクト国立公園

★ 留学で学んだこと

このプログラムを通じて、多くのことを学ぶことが出来ました。授業内ではイギリス英語特有のスペルや発音を知ることが出来ました。留学前からアメリカ英語とイギリス英語が異なっていることは知っていま

したが、実際に体感することが出来て、とても良い体験となりました。また、授業や旅行を通じてイギリス文化を知ることが出来ました。休日の営業時間が短いお店が多くあったり、トラムや地下鉄の乗り方が分からなくて困ったこともありましたが、どれも勉強になりました。また、日本では完璧な英語を話さないといけないと思い込み、英語でプレゼンテーションすることや自分の意見を発表することを躊躇しがちでしたが、つたない英語でもとりあえず話してみようと前向きな気持ちになることが出来ました。カフェの店員さんや学校の先生の多くはとても優しく、私が理解出来ていないと、話す速度を遅くする、易しい単語に言い換えてくださりました。ただ黙りこんでいるだけでは何も出来ず、とりあえず行動してみることの大事さを実感しました。しかし、単語の意味が分からなかったり、自分の言いたいことが表現できないことはとても悔しく、今後の英語力向上のモチベーションにも繋がりました。特に Speaking 力と Listening 力、語彙力の向上に努めようと思いました。さらに、「よし！今週末〇〇へ行こう！」と思い立ち、すぐに電車のチケットの手配や観光地のリサーチをすることを通して行動力を養うことができ、積極的に行動する事の大事さを感じました。この留学プログラムに参加していなければ出会うことがなかったかもしれない方々と友達になることが出来たのも、とても嬉しかったです。留学を決心していなかったら、この 3 週間家でダラダラとした生活を送っていたと思いますが、このシェフィールド大学 UEP で様々な学びを得ることが出来ました。時間に比較的余裕のある大学生のうちに留学を体験する事はとても良いことだと思います。もしこのプログラムに参加するのを迷っている学生さんがいたら、ぜひ前向きに検討していただきたいと思いますし、この留学レポートを見て興味を持ってくださる学生さんがいれば嬉しいです！